

鹿児島相互信用金庫におけるSDGsの取組み



2019年7月23日

鹿児島相互信用金庫
そうしん地域おこし研究所
本永 謙介

1. 鹿児島相互信用金庫の概要について

- 名称：鹿児島相互信用金庫
(そうしん)
- 設立：1931年2月
- 営業区域：
鹿児島県内（奄美市・大島郡区を除く）と宮崎県都城市
- 店舗数：59店舗
(支店55,出張所2,代理店2)
- 基本方針：
当金庫は金融業務を通じて、**地域社会の繁栄に奉仕**し、日本経済の発展に貢献する。



2. そうしん地域おこし研究所について



2017年8月、慶應義塾大学SFC研究所の助言の下、信用金庫らしい、地域と一体となった地域創生の先進的な取組みを研究・開発することを目的に設立。



そうしん地域おこし研究所のテーマ

研究所の概念・ミッション

地域の困っていること
課題・悩み

そうしん地域おこし研究所

解決
できないか

研究

課題を収益の出るビジネスへ転換

三方よし=WinWin

地域

企業



連携・協力



連携



協力

自治体

地元企業

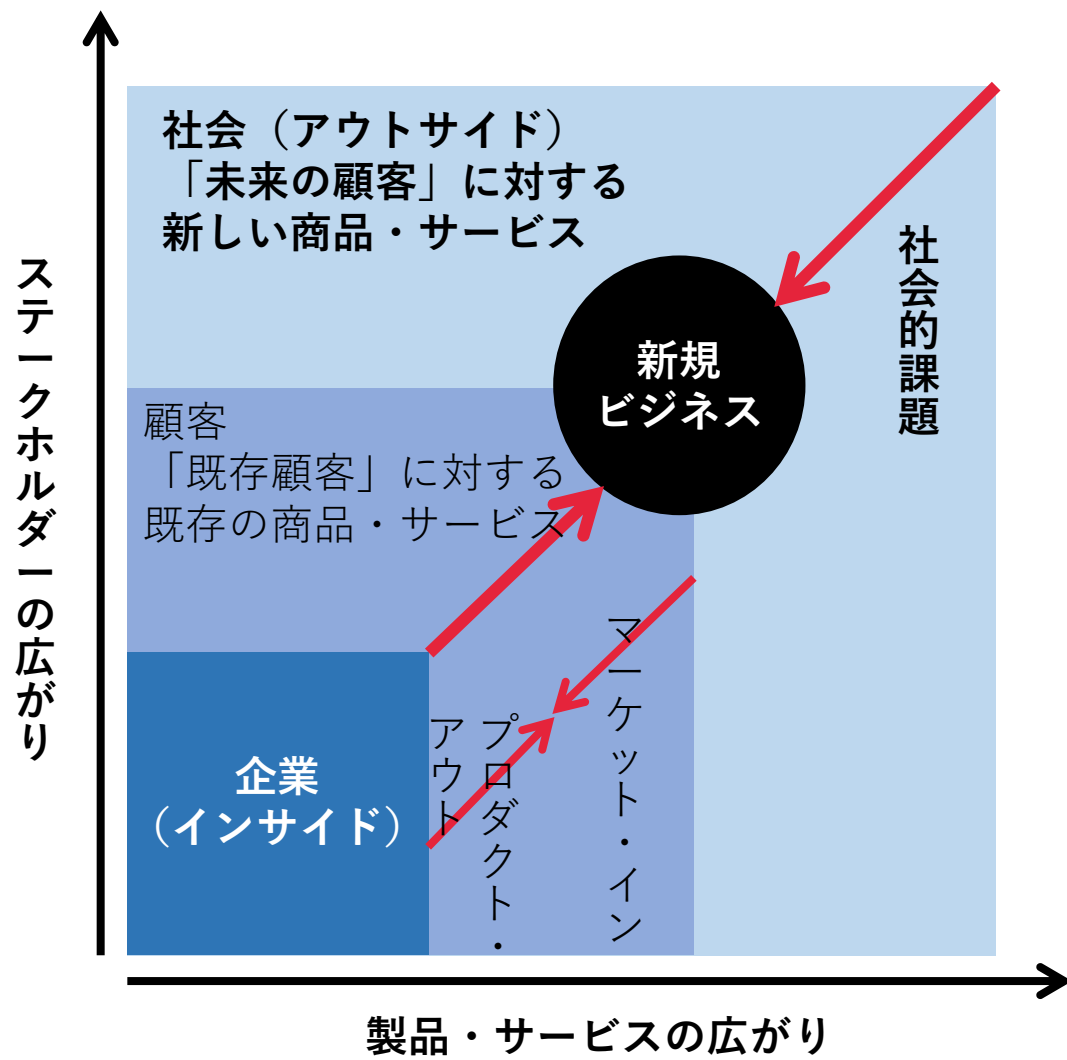
地元大学

地域の課題解決



3. SDGsの視点で考える

(図) アウトサイド・イン（社会課題起点）のアプローチ



社会を起点にソリューションを考え、ビジネスモデルを構築するアプローチが必要。



長期的な視点を持ちバックカスティングでものを考える。（将来を見据えて、今、自分たちに何ができるか？）

社会課題を解決するためには様々なステークホルダーの協働が欠かせない。
そのためには、まず鹿児島県内での普及促進が必要。

(滋賀銀行 (2019) 「地域社会の未来を描く」 掲載の図をもとに作成)

4. そうしんSDGs宣言

そうしんSDGs宣言



当金庫は「超・地域密着経営」の発想のもと、信用金庫が持つ機能を活かして、地域の困りごと解決や持続可能性の向上に取り組んできた。

その実績と経験をもとに、**2018年10月**、地域のための金融機関として、更なる地域の社会課題、経済課題、環境課題の解決に取り組み、**持続可能な地域社会の実現に貢献**すること、また地域の各主体とのパートナーシップの下、「**SDGs（持続可能な開発目標）**」の普及に努めることを目的に「そうしんSDGs宣言」を表明。

地域の社会課題 への取り組み

地域が抱える社会課題に対して、当金庫が保有する様々な機能やネットワークを提供し、解決に向けた積極的な事業を展開します。

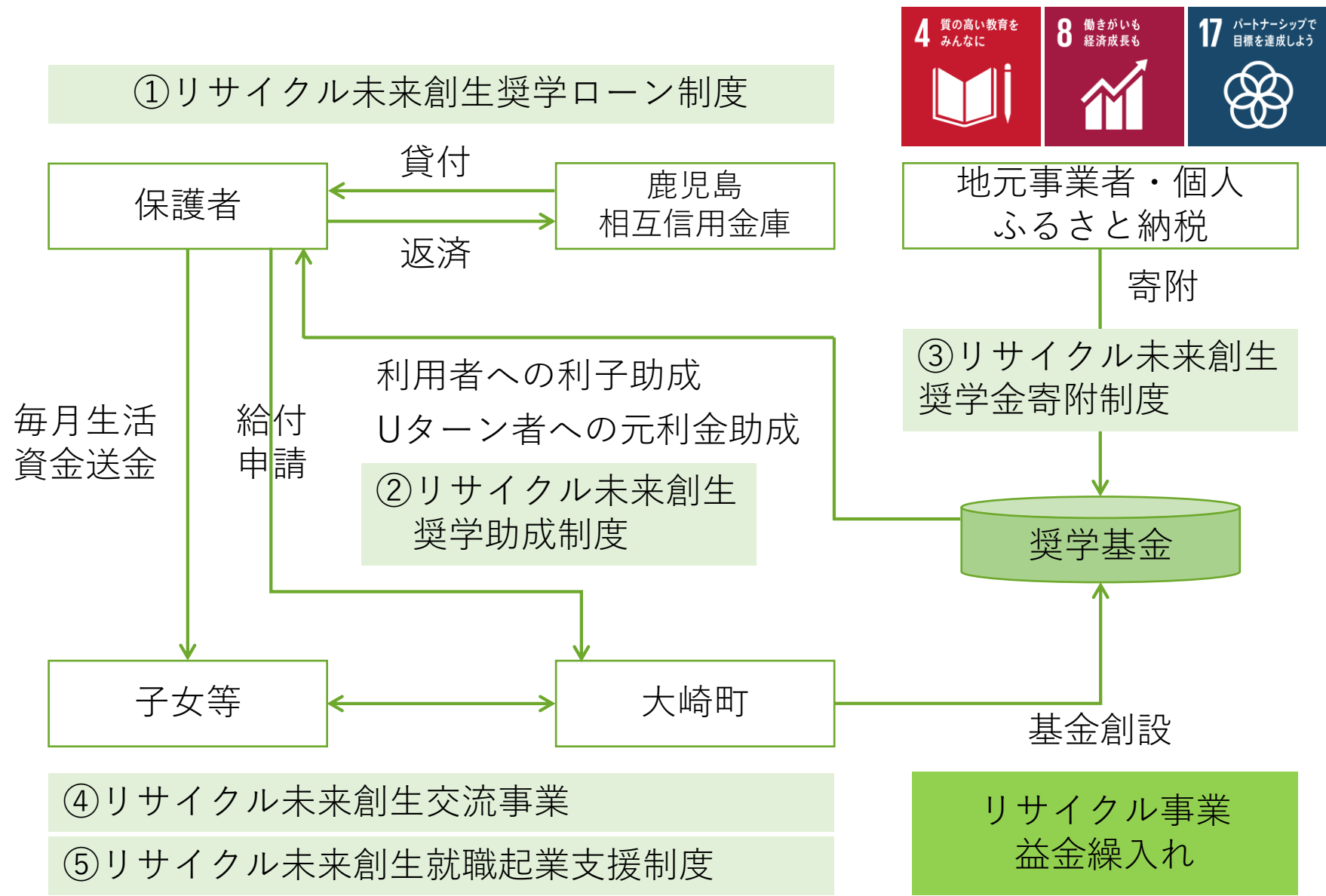
地域の経済課題 への取り組み

地域が持つ資源を活かして、地域の産業、観光の活性化に取り組むとともに、金融支援や本業支援等を通じて、地域の皆さまが抱える経済面の課題に真摯に取り組めます。

地域の環境課題 への取り組み

環境保全を推進する自治体や事業者等の皆さまの経営支援、事業展開支援を行うとともに、地域貢献活動への積極的な参加を通じて、地域の環境課題に取り組めます。

5. 取組み事例①～大崎町リサイクル奨学パッケージ



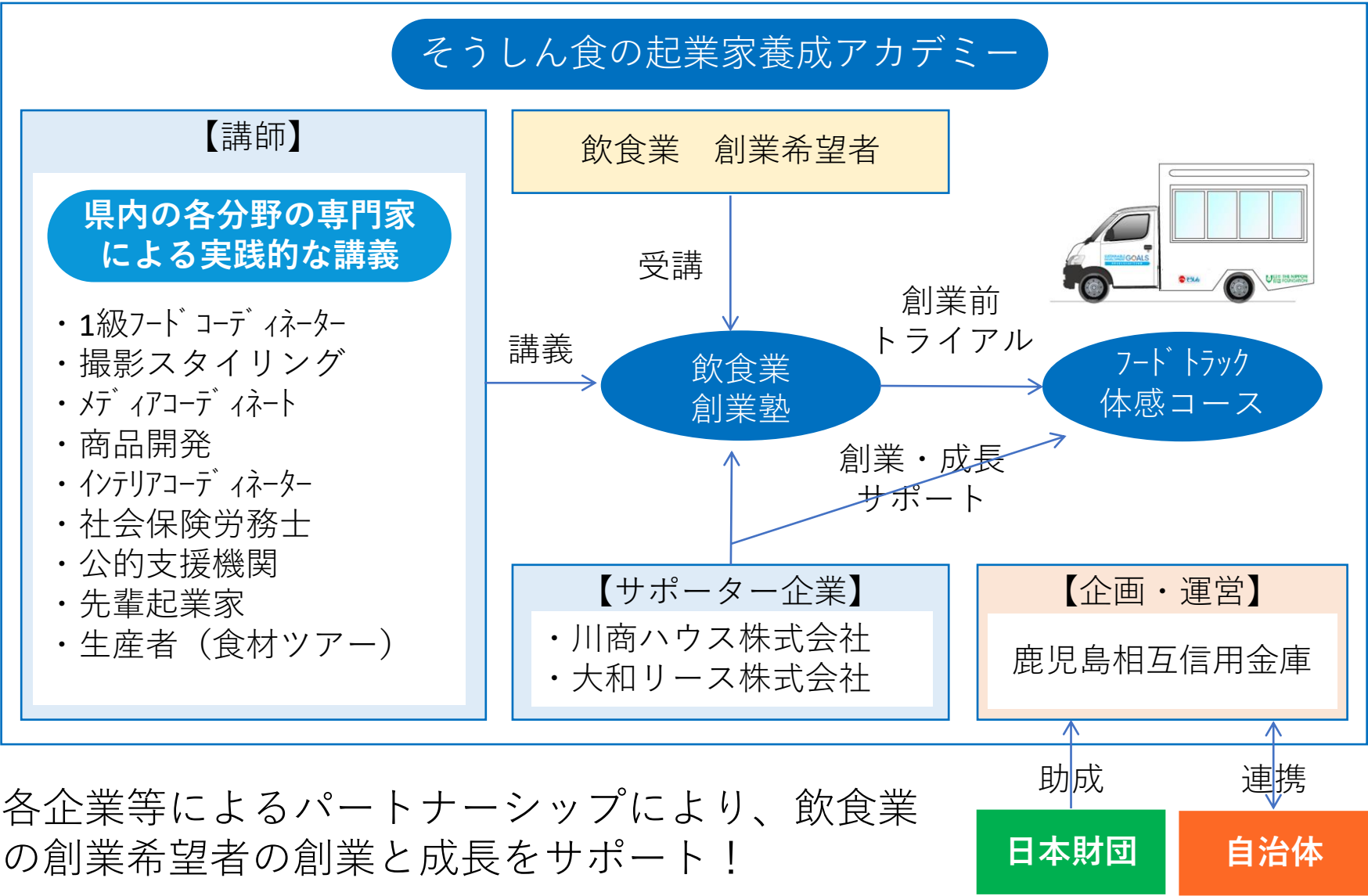
◎ All-Winの構造

主体	価値
大崎町	・ 未来を担う人材の育成 ・ 若者のUターン促進による地域活性化 ・ 税収効果、ふるさと納税、消費拡大効果
利用者（保護者）	・ 在学中の経済的負担の軽減 ・ 奨学ローン利息支払い相当額の助成 ・ Uターン時の奨学ローン元金支払い相当額の助成
利用者（学生）	・ 「学ぶ機会」「挑戦する機会」の確保 ・ Uターンしやすい環境の享受
地元事業者	・ 地域の子どもたちを育む企業イメージの向上 ・ 地域活性化への貢献 ・ Uターンによる人材確保
そうしん	・ 自治体との連携強化 ・ 取引先企業の人材確保、イメージ向上、商品開発支援 ・ 奨学ローンによる利息収入の確保



地域の困りごとに対してパートナーシップで持続可能な社会づくりに挑戦！

6. 取組み事例②～飲食業に特化した創業支援





● フードトラックが持つ可能性

- ・ 柔軟な働き方が可能で、女性やシニア層の活躍の場へ。
- ・ 中山間地域の高齢者等への食事提供、買い物困難者への対応。
- ・ 災害発生時の食材提供、物資支援。
- ・ 風光明媚な場所が一瞬でパーティー会場に。



7. 取組み事例③～SDGs普及促進の活動

(1) 当金庫内での普及・理解促進の取組み

① 研修会

② そうしんMy SDGs宣言

2019年度の期初にあたり、金庫役職員全員が、SDGsを理解したうえで、自らが達成したいゴールを設定し、「My SDGs宣言」を表明。

③ SDGsに関する業績評価項目の設定

(2) お客様との協働の取組み



三絃会は、1966年、会員相互の連携を深め、**会員とそうしんが健全に発展することにより地域社会に貢献**することを目的として設立された。

三絃会のロゴマーク「3つのS」は、**SOCIETY**（地域社会）、**SHINCHAN**（信ちゃん会会員）、**SO SHIN**（そうしん）を表している。

（現在会員1,600名）

そうしんと三絃会は、SDGsの趣旨に賛同し、より良い地域社会づくりに貢献するため、共同でSDGs宣言を行う。

現在、第一弾の取組みに向けて準備中

ご清聴ありがとうございました。